

(3) 地域経済をけん引する産業づくり**8,997百万円**

良質な雇用の確保と地域経済の活性化に向けて、フードビジネスなど本県の強みや特性を生かした成長産業や中核企業の育成を推進します。

また、輸出産業の更なる振興や航空ネットワークの充実に伴うインバウンド対策など、次代につながる新たな産業づくりに取り組みます。

① 成長産業の育成加速化と県内企業の競争力強化**8,719百万円**

- ㊤宮崎県物流強化推進事業 (24百万円)
- ㊤食の魅力発信機能構築事業 (3百万円)
- みやざき成長産業育成・雇用創出プロジェクト推進費 (765百万円)
- みやざき地域活性化雇用創造プロジェクト推進費 (93百万円)
- 「世界へ尖レ」みやざき産業人財育成事業 (11百万円)
- ㊤中小企業融資制度貸付金 (3,667百万円)
- 産学金労官プラットフォームによる地域産業・企業成長促進事業 (82百万円)
- イノベーション促進・新事業創出推進事業 (50百万円)
- 東九州自動車道を生かす～自動車産業等販路開拓・競争力強化事業 (11百万円)
- 東九州メディカルバレー医工連携ステップアップ事業 (22百万円)
- 食品製造業者販売力向上事業 (18百万円)
- ㊤先端産業高度化支援事業 (3,000百万円)
- 企業立地促進補助金 (600百万円)
- 食農連携による経済好循環創造事業 (63百万円)
- 東九州軸青果物輸送に向けたモーダルシフト加速化事業〈再掲〉(3百万円)
- ㊤みやざき市場流通改革加速化事業 (13百万円)
- ㊤「チーム宮崎」で挑むみやざきブランド総合力発揮支援事業 (8百万円)
- ㊤みやざきスマート農業加速化事業 (7百万円)
- ㊤新たに挑む！さといも日本一産地構築事業 (6百万円)
- ㊤水田高度利用産地育成支援事業 (5百万円)
- ㊤日本一の県産焼酎を支える原料用かんしょ生産拡大支援事業 (3百万円)
- ㊤五ヶ瀬川水系アユ資源回復プロジェクト推進事業 (12百万円)
- ㊤攻めの資源利用管理による儲かる漁業推進事業 (8百万円)
- ㊤うなぎ資源持続的利用対策事業 (58百万円)
- ㊤第15回全日本ホルスタイン共進会開催準備支援事業 (18百万円)
- ㊤「日本一宮崎牛」の更なる発展を目指す体制強化事業 (169百万円)

② 次代につながる新たな産業づくり**279百万円**

- ⑧ 対EU等輸出食肉の検査体制強化事業 (2百万円)
- ⑨ 県産材輸出拡大促進事業 (13百万円)
- ⑩ スポーツ・ヘルスケア産業モデルビジネス支援事業 (10百万円)
- 「宮崎版DMO」確立事業〈再掲〉 (87百万円)
- ⑪ 海外市場誘客促進PR事業〈再掲〉 (8百万円)
- 「みやざきMICE」推進強化事業 (45百万円)
- ⑫ 2018桃園農業博覧会出展事業 (6百万円)
- ⑬ 地域輸出グループ海外展開支援事業 (3百万円)
- ⑭ みやざき輸出対応力強化推進事業 (42百万円)
- 食の機能性研究基盤構築事業 (29百万円)
- ⑮ オレイン酸に着目した「おいしさ」追求事業 (3百万円)
- ⑯ 県産牛肉海外輸出拡大事業〈再掲〉 (8百万円)
- ⑰ 鳥インフルエンザ対策の効果「見える化」事業 (5百万円)
- ⑱ 油津港利用環境支援事業 (10百万円)
- 年齢及び出身地推定法確立のためのDNA研究事業 (6百万円)

① 成長産業の育成加速化と県内企業の競争力強化

㊦宮崎県物流強化推進事業（総合交通課）

24百万円

ドライバー不足等により、長距離トラック輸送が困難化しつつある中で県産品の効率的な輸送を確保するため、本県経済のけん引役である誘致企業等への支援強化などにより、県内港湾等への荷寄せを促進し、海運・鉄道の大量輸送能力を生かした物流の維持・充実を図る。

(1) 物流効率化推進事務費・長距離物流強化検討協議会活動費

- ・交通・物流対策推進本部としての情報収集や調査活動等
- ・荷主や物流事業者、行政等が一体となって、物流の競争力強化に繋がる方針を検討

(2) 物流競争力強化事業

陸上トラック輸送等から本県発着の海上定期航路又は鉄道にシフトした貨物について、貨物量に応じ補助

・実施主体 荷主又は運送事業者

・補助単価	トラック(8m以上)	8,000円
(抜粋)	トレーラー(8m以上)	10,000円
	海上コンテナ(40フィート)	10,000円
	鉄道コンテナ(12フィート)	3,000円

誘致企業等について補助金の割増（上記補助単価の1.2倍）を設定し、支援を強化



㊧食の魅力発信機能構築事業（産業政策課）

3百万円

みやざきフードビジネス振興構想の重点項目に位置づけている「『食』による観光宮崎の新生」の具体化に向けて、本県を訪れる観光客やビジネス客が本県の食の魅力を感じるとともに県内各地の周遊につながる情報発信機能等について、必要な調査・検討を行う。

(1) 食の魅力発信機能構築事業

近年の人の流れや、観光情報の入手方法の多様化を踏まえ、観光客等に対して県内各地の食の魅力を効果的に発信するために必要な機能等について、市町村や関係団体等で構成する研究会において検討

(2) 食のマグネットコンテンツ発掘事業

県内各地域において、地元食材を生かした飲食メニューや地域の食文化など、食の魅力を発掘し、人を引きつける観光資源としての磨き上げを実施

〇みやざき成長産業育成・雇用創出プロジェクト推進費（産業政策課）

765百万円

フードビジネスをはじめとする本県の将来を担う成長産業の育成加速化と雇用の創出等を図るため、産学金労官が連携して、開発・製造から販売までを一貫して支援するプラットフォームを形成し、市場調査・分析に基づく商品開発や販路開拓、人材育成などに取り組む企業を支援する。

(1) みやざき成長産業育成プラットフォーム構築事業等

成長産業育成のための体制を整備するとともに、分野別アドバイザーの設置やセミナーの開催等による販路開拓、人材育成等を支援

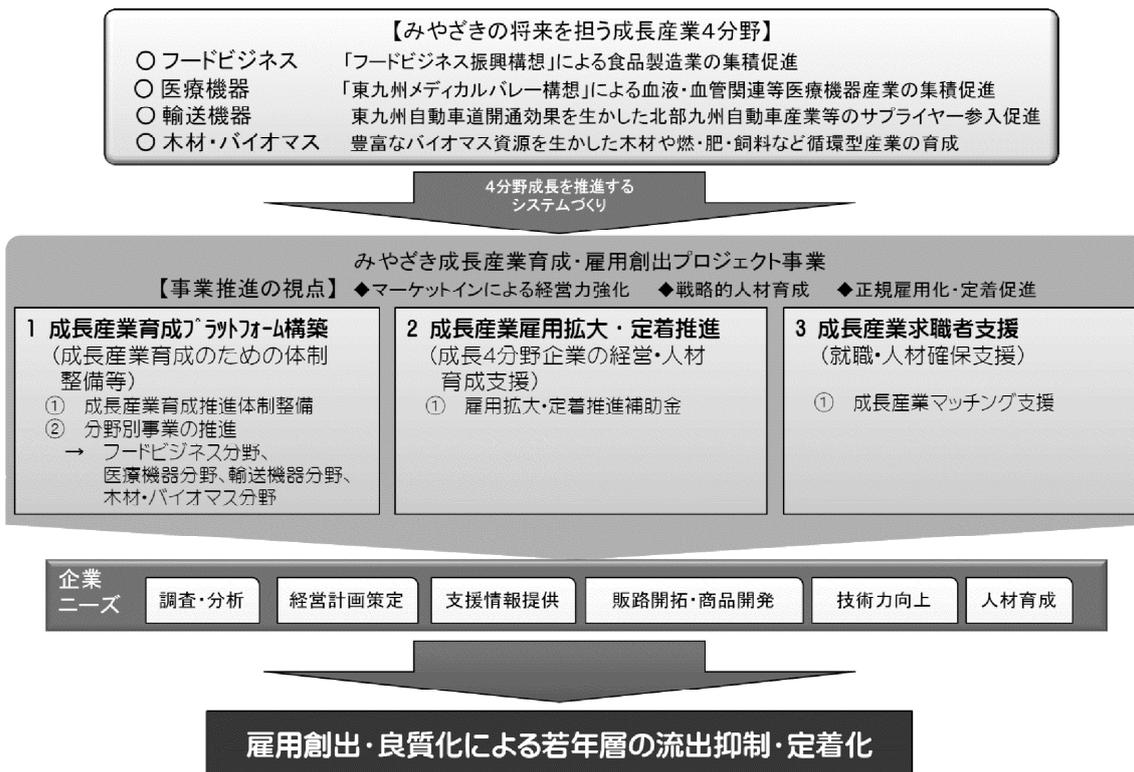
- ① 成長産業育成推進体制整備事業
- ② 分野別（フードビジネス、医療機器、輸送機器、木材・バイオマス）事業の推進

(2) みやざき成長産業雇用拡大・定着推進事業

商品開発や販路拡大による雇用増等を図るため、成長分野企業における技術力向上や新販路・新分野開拓のための外部専門家の活用、市場調査・分析、人材育成を支援
・実施主体 県内企業等（補助率 8/10以内）

(3) みやざき成長産業求職者支援委託費

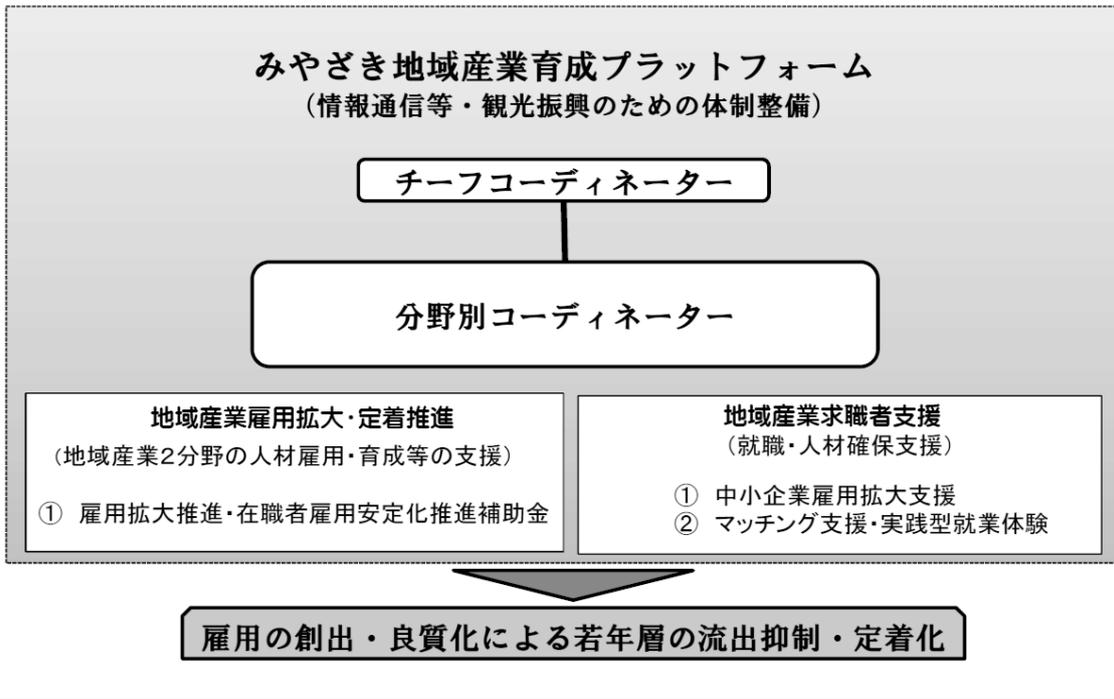
若年求職者等を対象に成長産業関連企業等に関する情報発信やマッチング等を行い、県内企業への就職を支援



〇みやざき地域活性化雇用創造プロジェクト推進費（産業政策課） 93百万円

県内全域で展開が可能な情報通信産業や観光関連産業の活性化を通じて地域における雇用の創出等を図るため、産学金労官が連携して、企画・開発から販売までを一貫して支援するプラットフォームを形成し、市場調査・分析に基づく商品開発や販路開拓、人材育成などに取り組む企業を支援する。

- (1) みやざき地域産業育成プラットフォーム構築事業等
地域産業振興のための体制整備や人材の育成を実施
 - ① 地域産業育成推進体制整備事業
 - ② 分野別（情報通信・学術研究、観光）事業の推進
- (2) みやざき地域産業雇用拡大・定着推進事業
商品開発や販路拡大による雇用増等を図るため、対象産業企業における外部専門家の活用、新販路・新分野開拓のための調査・分析を支援
 - ・実施主体 県内企業等（補助率 8／10以内）
- (3) みやざき地域産業求職者支援委託費
非正規雇用者等に知識・技能の習得支援や就業体験等を行い、対象産業関連企業への就職を支援
 - ① 中小企業雇用拡大支援事業
 - ② マッチング支援・実践型就業体験事業



○「世界へ尖れ」みやざき産業人財育成事業（商工政策課）**11百万円**

新たな雇用を生み出す成長性の高いベンチャーを発掘・育成するとともに、明確な経営理念や成長戦略を持って新事業へ果敢にチャレンジする若手経営者等を養成することにより、本県経済の活性化を促進する。

(1) みやざきスタートアップ支援事業

ベンチャーの販路開拓や資金調達等を支援するため、ベンチャーが投資家等の前でビジネスプランを発表するピッチイベント事業等を実施

(2) 「チャレンジする経営者等」育成事業**① みやざき若手経営者養成塾**

県内中小企業の若手経営者や事業後継者等を対象に、「自社の成長戦略」の作成・発表を行う連続講座を開催

・実施主体 （一社）宮崎県商工会議所連合会（補助率 定額）

② 新事業展開応援塾

新事業・新分野進出等の事業展開に取り組む経営者等を対象に、セミナー、ワークショップ形式の応援塾を開催し、新事業展開に関する知識・ノウハウの習得、戦略策定スキルの向上を図るとともに、個別フォローによる支援を実施

㊦ 中小企業融資制度貸付金（商工政策課 経営金融支援室）

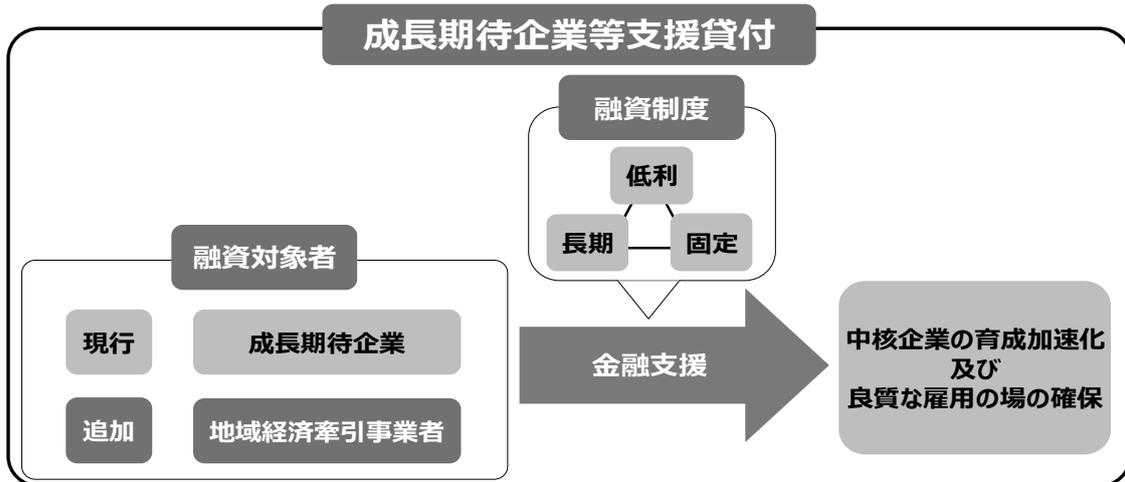
3, 6 6 7 百万円

○ 成長期待企業等支援貸付

3 3 3 百万円

融資枠：1, 0 0 0 百万円

「宮崎県企業成長促進プラットフォーム」の支援を受け、「成長期待企業」として認定を受けた中小企業者に対する金利や保証料率を特に優遇した「成長期待企業支援貸付」を拡充し、融資対象者に「地域未来投資促進法」に基づく地域経済牽引事業を行う中小企業者を新たに加えた「成長期待企業等支援貸付」として、事業拡大に対する取組を金融面から支援することにより、地域経済のけん引役として期待される中核企業の育成加速化及び良質な雇用の場の確保を図る。

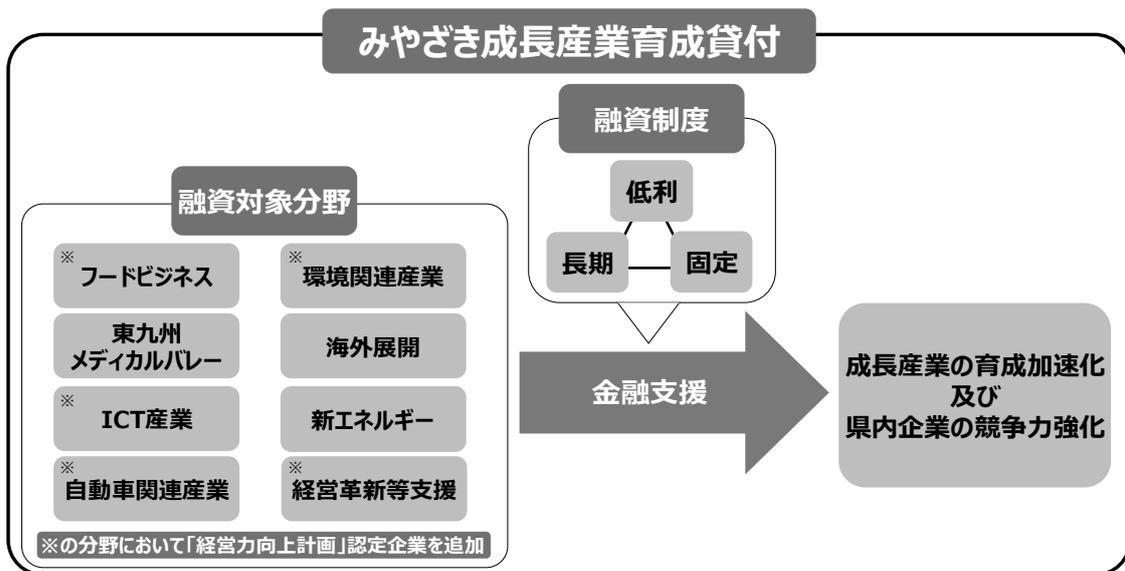


○ みやざき成長産業育成貸付

3, 3 3 3 百万円

融資枠：1 0, 0 0 0 百万円

フードビジネス、医療機器関連産業、自動車関連産業等、本県における成長産業に関連する中小企業者に対する金利や保証料率を特に優遇した「みやざき成長産業育成貸付」を拡充し、融資対象者に「中小企業等経営強化法」に基づく経営力向上計画の認定を受けた中小企業者を新たに加え、設備投資等に係る資金調達を支援することにより、成長産業の育成加速化と県内企業の競争力強化を図る。



○産学金労官プラットフォームによる地域産業・企業成長促進事業（企業振興課）

82百万円

県内の産学金労官13機関で構成する企業成長促進プラットフォームにより、今後、大きな成長が見込まれ、地域経済に寄与する企業を発掘し、成長期待企業として認定するとともに、その企業に対し、各機関が連携、協力しながら集中的に支援し、企業の成長促進に取り組むことで、地域経済をけん引する中核企業を育成し、本県経済の底上げを図る。

(1) プラットフォームによる企業成長支援

県及び金融機関からの出向職員や中小企業診断士の資格を有するプロジェクトマネージャーを中心とした支援チームによる企業訪問により、企業の課題解決の方向性や様々な支援施策の活用等について助言を行うとともに、外部専門家等を活用するなど、企業と一体となった継続支援を実施

- ・実施主体 （公財）宮崎県産業振興機構（補助率 定額）

(2) 成長期待企業への集中支援

① 企業成長ステージアップ支援

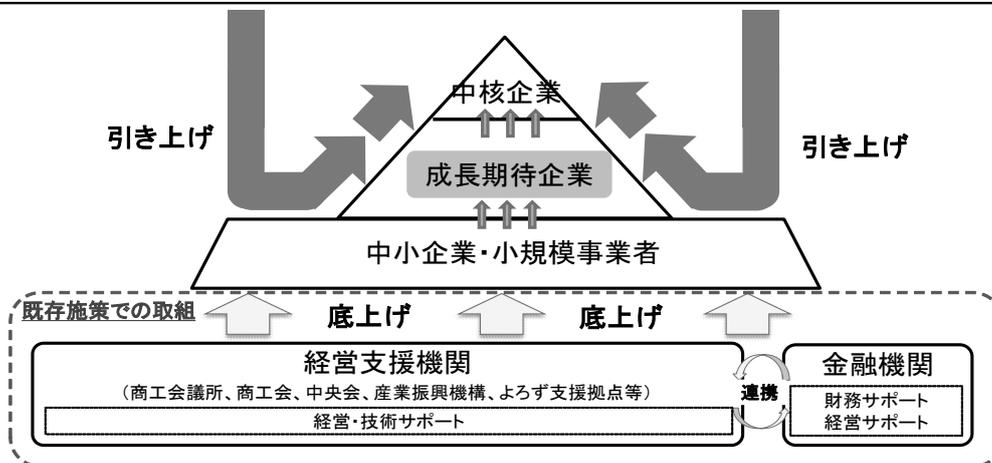
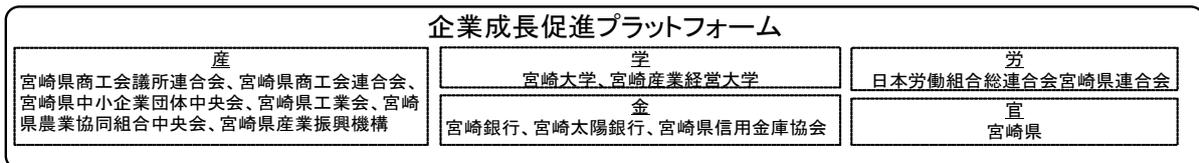
企業の新事業・新分野進出や事業規模拡大等の取組を促進するため、新商品の開発や販路開拓等に要する経費を支援

- ・実施主体 （公財）宮崎県産業振興機構（補助率 定額）

② 設備投資促進支援

設備投資による融資を受けた場合の利子相当分を支援

- ・実施主体 （公財）宮崎県産業振興機構（補助率 定額）



宮崎県成長期待企業認定証交付式



企業支援の様子

○イノベーション促進・新事業創出推進事業（企業振興課）**50百万円**

経営基盤の脆弱な県内中小企業にとって、独自の技術や製品等の開発に必要な研究人材や資金等を確保することは困難なことから、産学金官によるイノベーションを持続的に生み出すための体制構築等と連動し、産学官の共同研究開発による新製品・新技術の開発やものづくりベンチャー企業の創出などを促進することで、国内外競争に負けない付加価値の高いものづくり産業の振興を目指す。

(1) みやざき新産業創出研究会運営

産学金官で構成する研究会、産学金官の人的交流や情報交換、共同研究に結びつくような活発な活動を促進

(2) 共同研究開発等支援事業

産学官グループが新製品や新技術の研究開発に取り組む際に必要な経費を支援

・実施主体 （公財）宮崎県産業振興機構（補助率 定額）

(3) 環境イノベーション支援事業

産学官グループが環境リサイクル関連の新製品・新技術の研究開発に取り組む際に必要な経費を支援

・実施主体 （公財）宮崎県産業振興機構（補助率 定額）

(4) グローバル・ニッチトップ次世代技術発掘・育成事業

県内支援機関等では持ち得ない知見と全国規模の人的ネットワークを有する民間の専門家集団（シードアクセラレーター）を活用することにより、特定分野の世界市場で高いシェアの獲得を目指す「ものづくりベンチャー」のシーズを発掘・育成

○東九州自動車道を生かす～自動車産業等販路開拓・競争力強化事業**（企業振興課） 11百万円**

自動車関連産業をはじめとする本県製造業等の更なる振興を図るため、北部九州や中国地域における県内ものづくり企業の販路開拓や競争力強化等のための支援を行う。

(1) 北部九州・中国地域での販路開拓支援事業

北部九州や中国地域に集積する自動車産業生産設備関連分野への販路開拓を支援するため、マッチング支援や商談会等を実施

・実施主体 （公財）宮崎県産業振興機構（補助率 定額）

(2) 東九州連携による自動車産業販路開拓支援事業

北九州市や大分県などの東九州地域と連携して、自動車メーカー等に対し新技術・新工法等を提案する展示商談会等を実施するなど、県内自動車産業関連企業の販路開拓を支援

(3) 自動車産業競争力強化支援事業

生産技術アドバイザーによる製造現場での指導・助言を実施し、県内自動車産業関連企業の生産技術・現場改善など「造り込みの分野」の強化を支援

(4) 北部九州フロンティアオフィス運営事業

本県自動車産業関連企業の拠点である「北部九州フロンティアオフィス」（福岡県豊前市）の円滑な運営を行うとともに、自動車メーカー社員の指導・助言により入居企業等の営業力の強化を図り、県内自動車産業関連企業の販路開拓を支援

○東九州メディカルバレー医工連携ステップアップ事業

(企業振興課 食品・メディカル産業推進室) 22百万円

「東九州メディカルバレー構想」に基づき、医工連携による医療関連機器の研究開発・販路開拓に取り組む地場企業の支援、また、医療関連技術と機器のパッケージによる海外展開の取組を推進することにより、地域活性化と医療分野におけるアジアへの貢献を目指す。

(1) 医療関連産業集積支援事業

メディカルバレー推進コーディネーターを配置し、医療機器産業研究会活動を通じた医療機器産業への参入支援、企業間の連携支援による取引拡大を推進

(2) メディカルバレー医工連携推進事業

宮崎大学医学部の寄附講座を中心として、企業との医工連携による研究開発等を促進

(3) メディカルバレー市場化戦略支援事業

医療関連の展示会出展、県内大学と企業が連携して医療関連技術と開発機器の海外への導入を進めるための取組を支援

○食品製造業者販売力向上事業 (企業振興課 食品・メディカル産業推進室)

18百万円

県内食品製造業者の取引拡大を図るため、県内外の卸売業者等と県内食品製造業者とのマッチングを行うコーディネーターを(公社)宮崎県物産貿易振興センターに配置する。

また、食品表示法に関するアドバイザーを育成し、食関連企業の個別指導等を行う。

(1) ビジネスマッチングコーディネーターの配置

県内外の卸売業者等からのビジネス相談情報等を活用し、県内食品製造業者とのマッチングや商品のブラッシュアップ等を行うコーディネーターを県物産貿易振興センターに配置

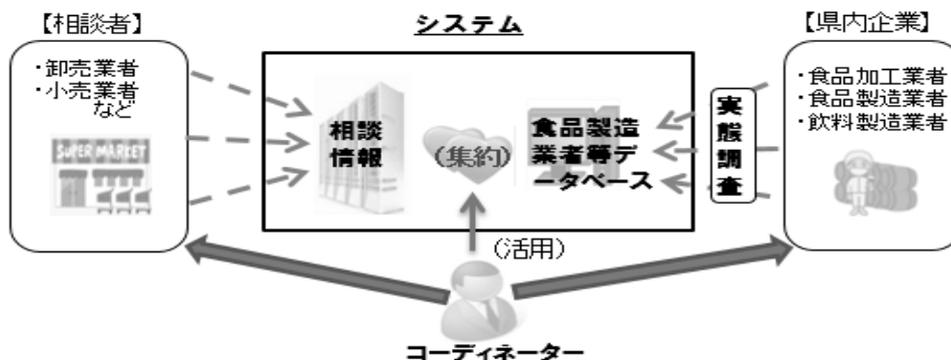
(2) 食品表示法等企業指導者育成・指導事業

食品表示法に関する企業指導を行うアドバイザーを育成するとともに、企業の個別指導を実施

(3) 食品製造業者実態調査事業

取引相談に関する情報や県内食品製造業に関する情報を一括して管理する「ビジネスチャンス情報一元化システム」の基礎データとするため、県内食品製造業者を対象に、製造品目や保有設備、県産農林水産物の利用割合等を調査

◆ 『ビジネスチャンス情報一元化システム』



㊦ 先端産業高度化支援事業（企業立地課）

3,000百万円

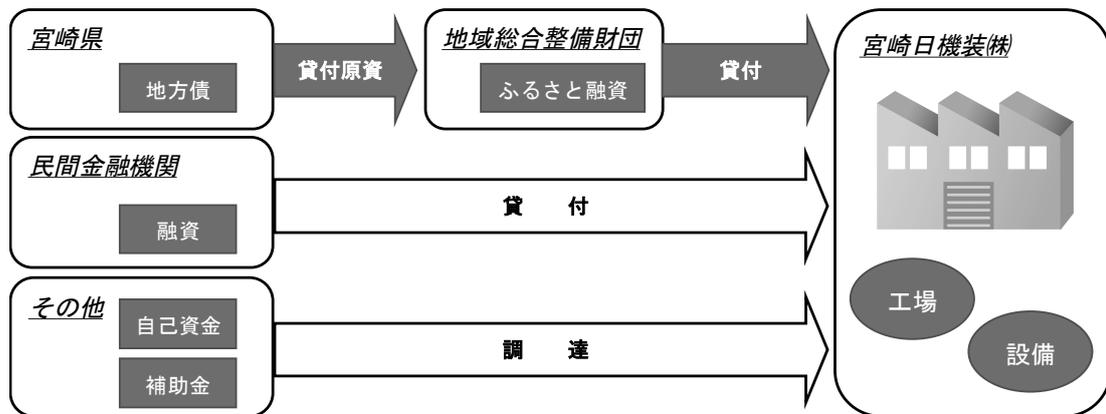
航空機等の先端産業分野における大規模立地企業の新工場建設等に対し、投資資金の貸付を行うことにより本県産業の高度化や高付加価値化を図る。

(1) 資金貸付の枠組み

地域総合整備財団の地域総合整備資金貸付事業（ふるさと融資）を活用した民間企業への貸付を行うにあたり、県が資金調達のため地方債を発行し無利子により貸付

(2) 貸付概要

- ① 貸付元 一般財団法人 地域総合整備財団
- ② 貸付先 宮崎日機装株式会社
- ③ 融資額 30億円
- ④ 貸付利息 無利息
- ⑤ 貸付期間 7年間（据置期間なし）



○ 企業立地促進補助金（企業立地課）

600百万円

地域経済の振興と雇用の拡大並びに産業構造の高度化など本県経済に大きく寄与すると期待される企業立地の支援を行う。

(1) 企業立地促進補助金

立地に係る初期投資や新規県内雇用者数等に応じて支援

(2) 立地企業スタートアップ支援事業補助金

県外からの進出前後に必要な新規県内雇用者の確保・育成に要した経費等を支援

(3) 企業立地支援事業サポート補助金

立地企業の用に供するため、新たに貸工場等の建物の整備を行う者に対して、その整備に要した経費を支援

過去5年間の立地状況（H29.12月末現在）

【上段：件 下段：人】

年度	25	26	27	28	29.12月	計
立地件数	31	40	47	49	35	202
（うち県外新規立地）	(9)	(13)	(20)	(23)	(14)	(79)
最終雇用予定者数	1,598	1,364	1,894	1,815	1,610	8,281
（うち県外新規立地）	(971)	(305)	(944)	(1,363)	(987)	(4,570)

○食農連携による経済好循環創造事業（農業連携推進課）

63百万円

全国有数の農水産物生産県のポテンシャルと食の安全・機能性研究シーズの集積という2つの強みを生かして、県産農水産物の県内加工等を促進し、食関連産業の集積による地域経済の活性化と雇用の創出を図る。

- (1) 農水産物機能性解析拠点構築事業
臨床研究コーディネート体制の整備、特産品の機能性等に係る分析及び臨床試験等の実施
- (2) オール九州農産物輸出競争力強化事業
輸出前残留農薬検査の実証
- (3) 食の連携研究会運営事業
案件ごとに部会を設置し、産地と食品製造業者をマッチング
- (4) 戦略的加工原料産地育成支援事業
産地の発展に必要な新規参入者の育成を目指したトレーニングセンターの運営支援やGAP実践に取り組む農業者に対する技術指導等の実施
- (5) 水産産地連携供給力強化事業
水産加工機器整備の支援等
・実施主体 水産加工団体（補助率 1／2以内）
- (6) 食品加工人材育成事業
農業高校生や農業大学校生等を対象とした食品加工実務研修等の開催



○東九州軸青果物輸送に向けたモーダルシフト加速化事業（農業連携推進課）

〈再掲〉 3 百万円

大消費地への県産青果物の安定輸送体制の構築に向け、東九州方面からの海上・JR貨物による新たなルートの輸送試験を実施する。

また、青果物の集荷・輸送環境が厳しさを増している中山間地域における効率的な集荷体制の構築に向けた取組を支援する。

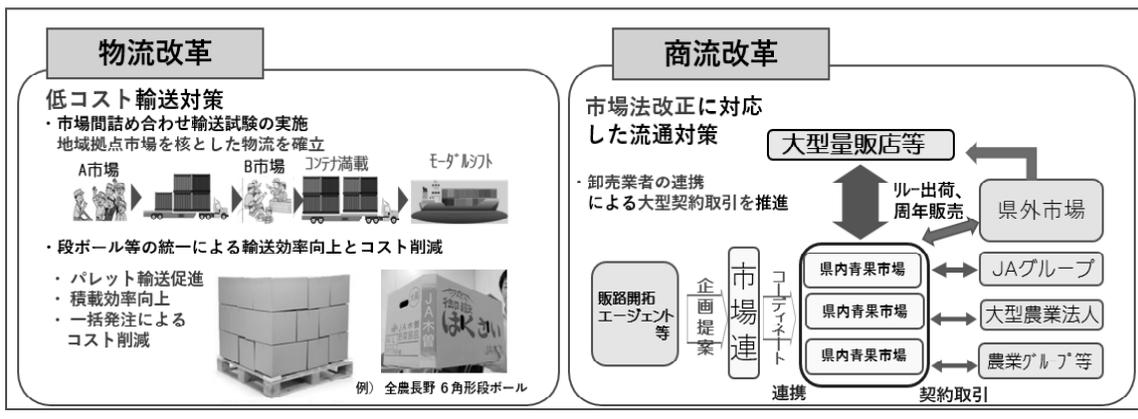
- (1) 東九州軸新ルート構築促進事業
海上輸送等を利用した新たな幹線輸送試験の実施
- (2) 中山間地域型モーダルシフト促進事業
農業団体やバス事業者等が取り組む貨客混載輸送への支援
・実施主体 事業協議会（補助率 1 / 2 以内）

●みやざき市場流通改革加速化事業（農業連携推進課）

1 3 百万円

卸売市場の経営体質の強化を図り、県内農業者が安心して出荷できる産地市場機能を維持するため、市場間の緊密な連携による低コスト輸送対策や市場流通の効率化と併せた大型契約取引づくりを促進する。

- (1) 市場物流改革加速化事業
市場間連携による共同輸送試験の実施、段ボール規格の統一等による輸送効率向上やコスト削減の取組に対する支援
・実施主体 事業協議会（補助率 定額）
- (2) 県産青果物安定輸送対策事業
レンタルパレット利用による一貫パレチゼーション化の支援
・実施主体 民間団体等（補助率 1 / 2 以内）
※一貫パレチゼーション：作業効率の向上のためパレット積みのまま発送から到着の荷卸しまで一貫して輸送する方式
- (3) 市場商流改革加速化事業
 - ① 大消費地企業と市場とのマッチングによる販路開拓
 - ② 大型量販店等との契約取引を推進するための流通コスト対策への支援
・実施主体 事業協議会（補助率 1 / 2 以内）



㊦ 「チーム宮崎」で挑むみやざきブランド総合力発揮支援事業

(農業連携推進課 みやざきブランド推進室) 8百万円

多様化する消費・販売ニーズに対応したマーケットインの取引づくりを推進するため、本県の特長ある農畜水産ブランドの強みを相乗的に発揮できる総合的ブランド対策の強化を図るとともに、日本一安全・安心な信頼される産地づくりを支援する。

(1) 品目横断マーケティング実践事業

農畜水産物総合ブランドプロモーション会議の設置

特長ある本県の「農畜水産ブランド」を結集した効果的な総合フェア等の実施

(2) 信頼される産地づくり推進事業

直接取引等のテストマーケティングや栄養機能表示食品のシリーズ化等に対する支援

・実施主体 みやざきブランド推進本部等 (補助率 1/2以内、1/3以内)

① 青果物、畜産物、水産物など一体的な品目横断的マーケティングプロジェクトの実践

◆ 農畜水産物総合ブランドプロモーション会議の設置

- ・みやざきブランド推進本部 (青果物)
- ・より良き宮崎牛づくり対策協議会 (牛)
- ・宮崎ブランドポーク普及促進協議会 (豚)
- ・宮崎のさかなビジネス拡大協議会 (魚) など

相乗効果

「チーム宮崎」総合力発揮!

(取組内容)

- ・県産農畜水産物による総合フェアの実施
- ・社食フェアの活用
- ・流行、トレンド調査
- ・イベント・商談会等の情報共有 など

⇒ 認知度向上・売上げUP!

② 日本一安全・安心な信頼される産地づくり (産地育成)

◆ ニーズに応えるチャレンジ産地支援

◆ 栄養機能食品のシリーズ化



【産地力の向上】

- ・リクエスト生産で全国から選ばれる産地に!

【信頼される産地づくり】

- ・残留農薬分析で安全・安心日本一!

⇒ 産地力(生産意欲)UP!

⑨ みやざきスマート農業加速化事業（農業経営支援課）

7百万円

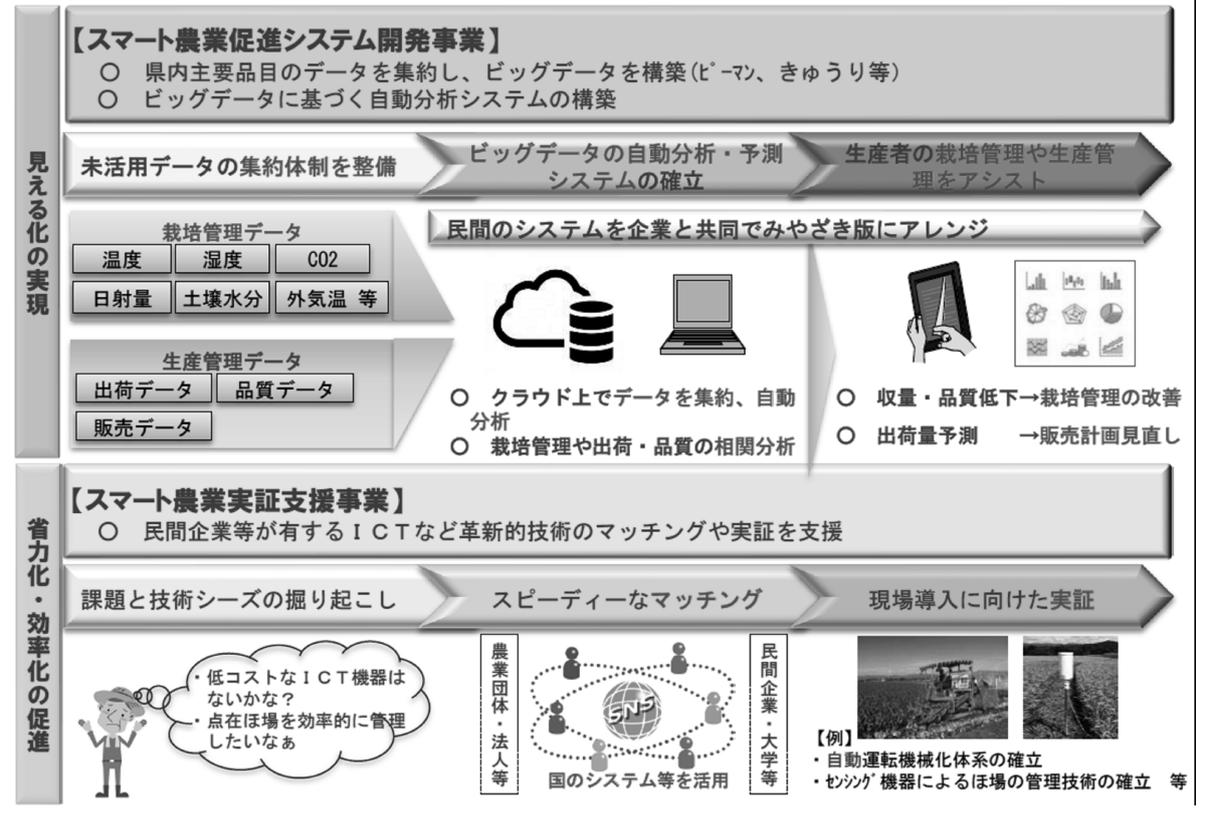
県内農業者が有する有用なデータや情報の集約（ビッグデータ化）とビッグデータの自動分析やAIを活用した出荷予測システムの構築を一体的に進めるとともに、民間企業が有する先進技術とのマッチングや実証を支援し、本県農業におけるスマート農業導入の加速化を図る。

(1) スマート農業促進システム開発事業

農業者が有する有用なデータの集約体制整備及び自動分析システム等の構築

(2) スマート農業実証支援事業

民間企業等が有するICTなど革新的技術のマッチングや実証支援



⑨ 新たに挑む！ さといも日本一産地構築事業（農産園芸課）

6百万円

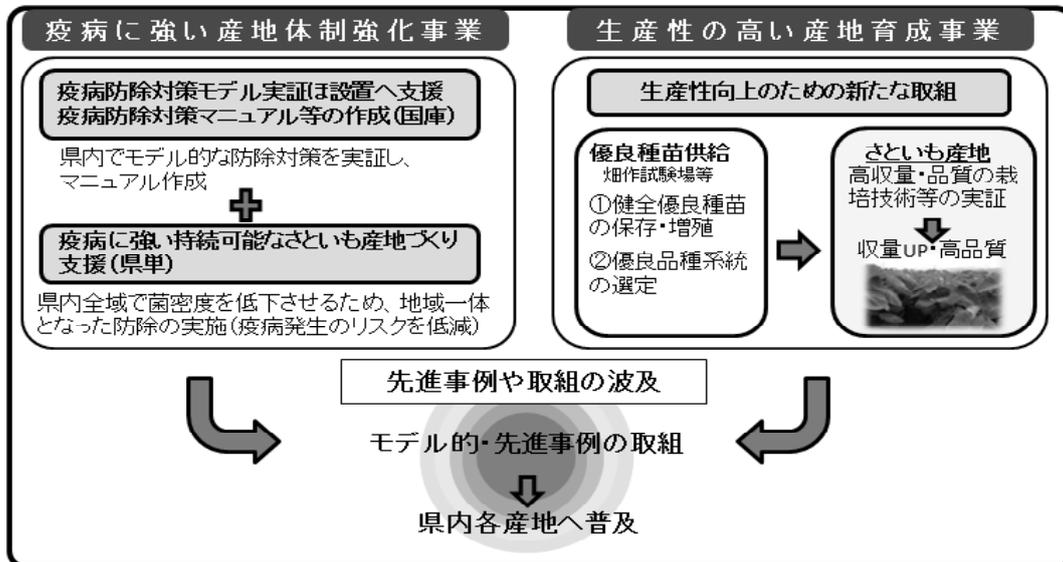
さといも産地の維持・振興を図るため、地域一体となった疫病対策を推進するとともに、優良品種系統の選定や新たな栽培技術等の開発・普及により、日本一産地への再生を図る。

(1) 疫病に強い産地体制強化事業

- ① さといも疫病防除推進事業
疫病防除対策モデル実証ほ設置への支援
・実施主体 JA（補助率 1/2以内）
- ② さといも疫病防除体系策定事業
新たに得られた知見を基にした対策マニュアルの作成
- ③ 疫病に強い持続可能な産地づくり事業
発生の連鎖を断つための地域一体となった防除に対する支援
・実施主体 市町村、JA、営農集団等（補助率 1/6以内）

(2) 生産性の高い産地育成事業

青果・加工業務用等のニーズに適した優良品種系統の選抜、新品種系統・新技術栽培実証等



⑨ 水田高度利用産地育成支援事業（農産園芸課）

5百万円

米政策の見直しに対応し、水田農業の持続的発展を図るため、需要に応じた米の生産や土地利用型高収益作物の導入により、水田の高度利用と高収益化を進めるとともに、10年先の水田農業を支える担い手の育成を加速化し、本県の水田農業経営モデルを確立する。

(1) 水田における作物作付のベストミックス実現

露地野菜等の高収益作物の導入による新たな輪作営農体系の実証や農業機械レンタルによる機械化体系の確立を支援

- ・実施主体 地域農業再生協議会、営農集団等（補助率 定額、1/2以内）

(2) 集落営農組織の育成

地域の特色や組織の発展段階に応じた集落営農の育成強化を支援

- ・実施主体 地域農業再生協議会、地域担い手育成協議会（補助率 1/2以内）

ベストミックスの実現

➤ 水田輪作作物の導入実証

土壌条件に応じた排水対策や品目ごとの栽培技術修得、次作への影響確認など、産地育成に必要な知見を蓄積

想定される品目

ほうれんそう、キャベツ、だいこん、にんじん、ばれいしょ、さといも、かんしょ 等

➤ 水田輪作機械化体系の導入

農業機械レンタルによる、高収益品目等の機械化一貫体系の実践支援

想定するレンタル機械

- ・排水・土づくり機械（サブソイラー、溝掘機等）
- ・移植機、収穫機
- ・管理機 等



サブソイラー(排水対策)



全自動定植機(野菜等)



管理機(中耕)



収穫機(キャベツ)

水田の高度利用 / 生産コストの低減 / 収益力向上

集落営農組織の育成

➤ 集落営農の育成強化

ステップ1

- ・話し合い活動(農地利用調整)
- ・研修会や先進事例調査

ステップ2

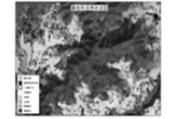
- ・営農計画等の作成
- ・集落営農組織の設立

ステップ3

- ・収益力向上に向けた取組
- ・新品目の導入

ステップ4

- ・組織の法人化に向けた取組
- ・組織間の相互連携 等



集落や集落のリーダーが行う活動を地域協議会が支援

10年先の担い手育成

⑩ 日本一の県産焼酎を支える原料用かんしょ生産拡大支援事業（農産園芸課）

3百万円

好調な県産焼酎の販売に伴う県産原料用かんしょの需要増加に対応するため、苗生産省力化技術等の開発・実証や育苗施設の整備により、既存産地の規模拡大や新規産地の育成を推進し、原料用かんしょの生産拡大を図る。

(1) 苗生産省力化技術等の開発及び実証

(2) ウイルスフリー育苗施設の整備を支援

- ・実施主体 営農集団、JA等（補助率 1/3以内）

苗生産省力化技術等の開発、実証

総合農業試験場畑作支場及び現地において新技術を開発・実証

ウイルスフリー育苗施設の整備

定植用の苗を生産する育苗施設を主要産地に整備

品質のよい原料用かんしょを安定供給できる産地の育成

- ・既存産地の規模拡大
- ・新規産地の育成
- ・実需者ニーズに対応した原料の供給

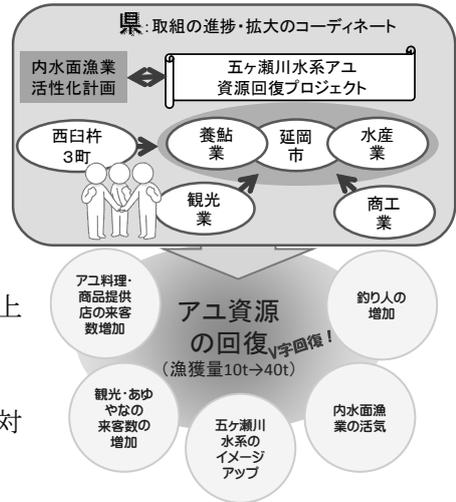
原料用かんしょ農家の所得向上

⑤五ヶ瀬川水系アユ資源回復プロジェクト推進事業

(水産政策課 漁業・資源管理室) 12百万円

川・海のアユを守り育てる漁業者の取組や養殖業者の人工産稚アユの導入を支援することで、アユ資源の回復と持続的な資源利用を実現し、五ヶ瀬川水系流域の経済活性化を図る。

- (1) 川のアユを守り育てる取組
 - 産卵床造成、稚魚放流、カワウ対策等への支援
 - ・実施主体 内水面漁業団体 (補助率 定額)
- (2) 海のアユを守り育てる取組
 - 海産稚アユ採捕停止に係る代替漁業の導入、収益性向上対策支援
 - ・実施主体 海面漁業団体 (補助率 定額)
- (3) 海産稚アユを利用する養鮎業者への影響緩和の取組に対する支援
 - ・実施主体 宮崎県水産振興協会等 (補助率 定額)



⑥攻めの資源利用管理による儲かる漁業推進事業

(水産政策課 漁業・資源管理室) 8百万円

資源評価の結果から、資源状況が良好で、種苗放流の効果も高いとみられるヒラメについて、種苗放流を行うことで持続的利用可能な資源を造成し、漁業生産量の増大を図る。あわせて、今後の資源利用管理の手法の幅を広げるため、新たな種苗生産対象種の選定と技術開発を図る。

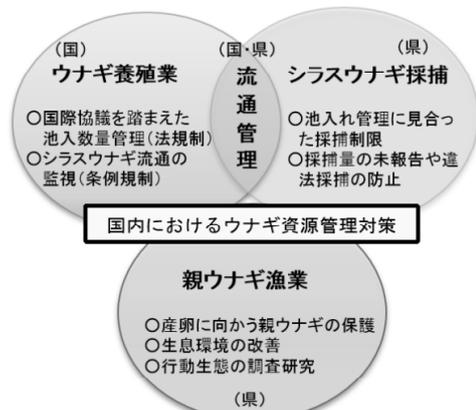
- (1) 持続的な資源造成事業
 - 資源管理目標を達成するため、放流種苗生産を支援
 - ・実施主体 宮崎県水産振興協会 (補助率 定額)
- (2) 新たな攻めにつながる種苗生産技術開発
 - 新たな放流対象魚種の選定及び種苗生産技術の開発

⑦うなぎ資源持続的利用対策事業 (水産政策課 漁業・資源管理室)

58百万円

資源の減少が指摘され、国際取引規制の恐れがあるニホンウナギの持続的な利用の確保に向け、国際的な体制の下で国が進めている資源管理や養殖業の規制管理を適正かつ円滑に進め、生産量全国第3位の位置にある本県ウナギ養殖業の持続的かつ健全な発展を図る。

- (1) 持続的利用対策推進事業
 - ① シラスウナギ採捕許可者の採捕数量管理や、密漁抑止対策 (=未報告・違法採捕の防止対策)
 - ② シラスウナギの流通の適正化に係る調査 (①で防止できなかったシラスウナギの追跡調査)、うなぎ養殖業の池入数量管理に係る指導・監視
 - ③ 親ウナギ漁業における禁漁期間の指導・監視
 - ④ 国際取引規制に対応した持続的な養鰻経営の検討
- (2) 持続的利用対策指導事業
 - 内水面振興センターによるうなぎ資源の適正管理に係る全体指導



㊦ 第15回全日本ホルスタイン共進会開催準備支援事業（畜産振興課） 18百万円

2020年に開催される第15回全日本ホルスタイン共進会に出品する代表候補牛を作出するため、優良な受精卵の導入を推進し、本県乳用牛群の改良促進を図る。

また、大会の審査会場となる都城地域家畜市場の施設整備や事務局が実施する調査・検討等の開催準備に係る支援を行う。

(1) 優良出品牛確保支援事業

共進会へ出品する候補牛作出のために事業主体が実施する優良受精卵導入支援に係る経費の一部助成や畜産試験場での高能力受精卵の生産・供給を実施

- ・実施主体 JA宮崎経済連（補助率 1／2以内）

(2) 共進会会場整備支援事業

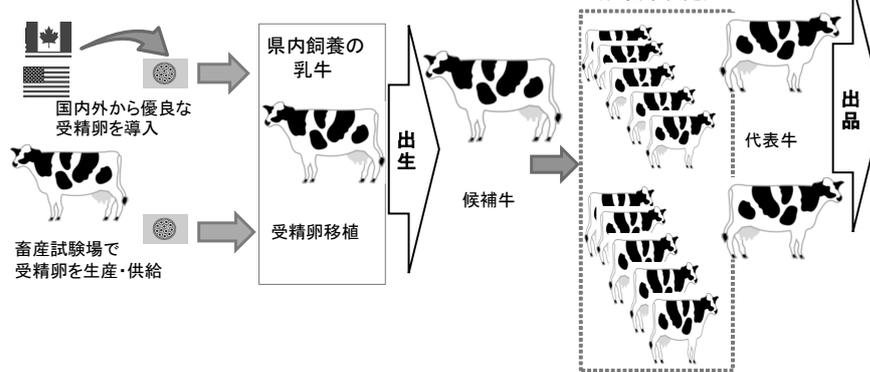
共進会会場となる家畜市場の施設整備に要する経費の一部を助成

- ・実施主体 JA都城（補助率 1／3以内）

(3) 大会負担金

共進会運営のための実行委員会構成団体負担金

○優良出品牛確保支援事業



○共進会会場整備支援事業

家畜市場（牛舎・牛繋留場）補改修工事



第15回全日本ホルスタイン共進会
九州・沖縄ブロック大会
2020年10月31日～11月2日

乳用牛の改良促進と牛乳乳製品の消費拡大

㊦ 「日本一宮崎牛」の更なる発展を目指す体制強化事業（畜産振興課）

169百万円

時代のニーズを捉えた優秀な種雄牛造成や、高能力雌牛群の整備等、改良への取組を推進し、「宮崎牛」の更なるブランド力の向上、本県肉用牛の生産基盤の強化を図る。

(1) 新規種雄牛造成対策事業

① 産子能力検定事業

種雄牛候補牛の生産及び能力検定に対する支援

- ・実施主体 宮崎県家畜改良事業団、全国和牛登録協会宮崎県支部、J A、畜連等
(補助率 定額)

② 産肉能力検定事業

種雄牛の能力検定に対する支援

- ・実施主体 宮崎県家畜改良事業団、J A宮崎経済連、J A、畜連等 (補助率 定額)

(2) 高能力雌牛群整備対策事業

① 改良基礎雌牛群整備事業

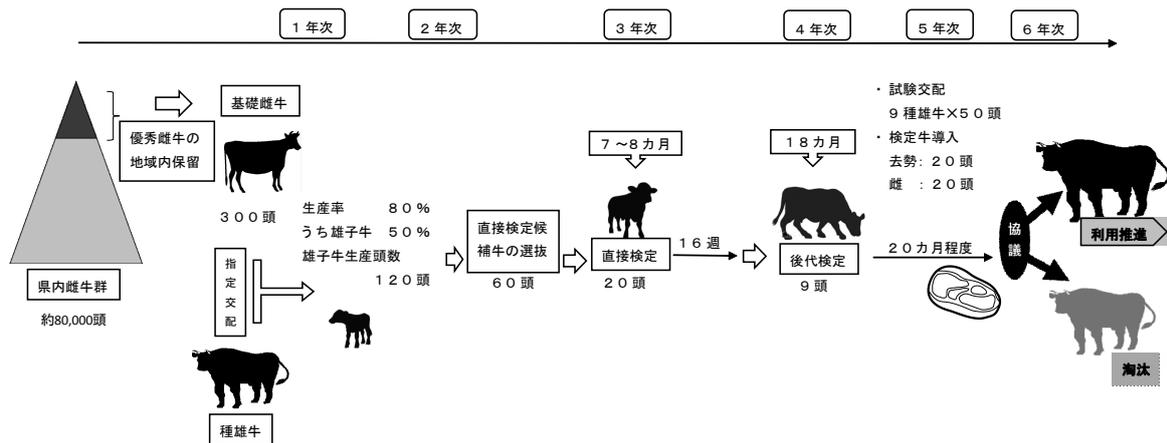
種雄牛造成のための高能力雌牛調査に対する支援

- ・実施主体 J A等 (補助率 定額)

② 高能力牛生産確保対策事業

種雄牛造成のための高能力雌牛の保留及び受精卵の活用に対する支援

- ・実施主体 J A等 (補助率 定額)



② 次代につながる新たな産業づくり

① 対EU等輸出食肉の検査体制強化事業（衛生管理課）

2百万円

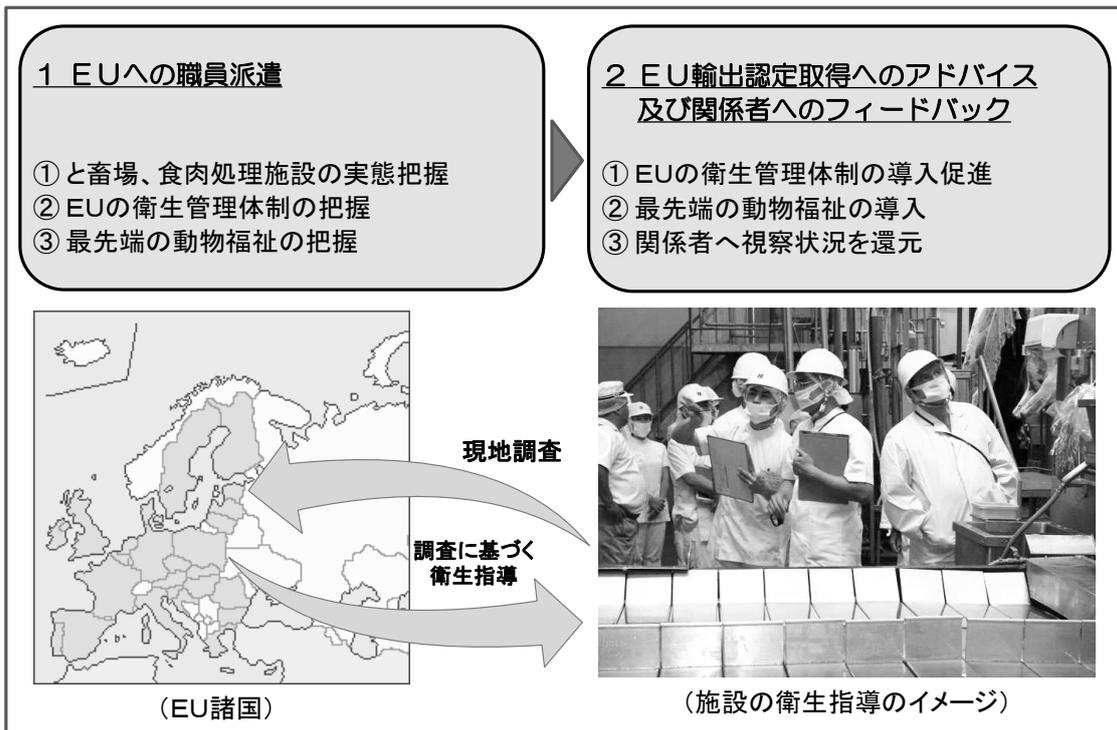
本県産牛肉のEUへの輸出に備えるため、食肉衛生検査所職員をEUに派遣し、衛生管理状況等を把握するとともに、輸出拡大に対応するための研修を実施し、関係職員の育成を図る。

(1) 海外視察研修の実施

EUにおける衛生管理の状況や動物福祉に基づく飼育管理方法等の現状把握、及び関係職員への指導等を通じたフィードバック

(2) 検査員育成研修会の実施

宮崎大学において、リスク管理、家畜衛生、感染症予防、動物用医薬品等に関する研修会を実施



㊦ 県産材輸出拡大促進事業（山村・木材振興課 みやざきスギ活用推進室）

13百万円

県産材のさらなる輸出を促進するため、木材製品については、材料と建築技術をパッケージにした「材工一体」の取組により、韓国の工務店や設計者などを対象としたセミナー等や設計、施工技術の向上を図るフォローアップを実施するほか、東アジア諸国における木材市場の可能性を探る調査及び人脈づくりのための交流活動を展開するとともに、原木については、低価格による輸出から付加価値の高い有利な条件価格となる輸出への転換を図る。

(1) 「材工一体」普及促進事業

- ① 建築工法の入門セミナーや実務研修等の開催
- ② 「材工一体」の推進に必要なニーズ調査等の実施

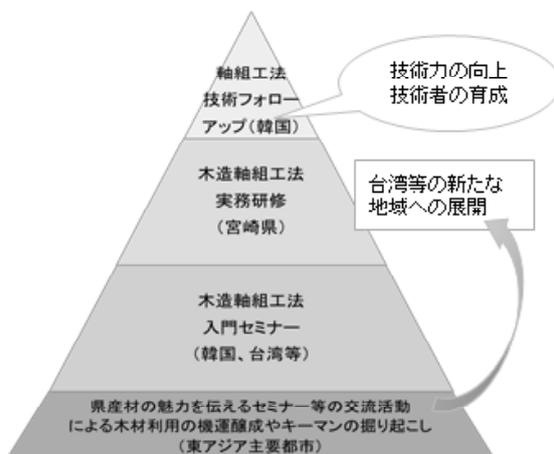
(2) フォローアップ事業

- ① 輸出に取り組む県内企業が行う視察研修や意見交換等の支援
 - ・実施主体 県内企業等（補助率 1／3）
- ② 県内企業が海外で実施する技術指導や、県内で実施する設計技術に関する研修等を支援
 - ・実施主体 県内企業等（補助率 1／2、定額）

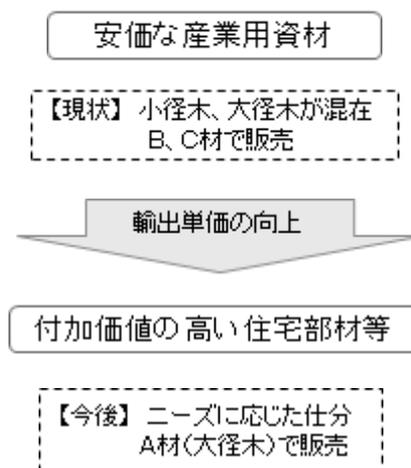
(3) トライアル推進事業

- ① 付加価値の高い原木輸出の商談や有力企業の招聘を支援
 - ・実施主体 県内企業等（補助率 1／3）
- ② 新たな木材市場の形成に必要な機運醸成や人脈づくりに資する交流活動等を実施

木造軸組構法の普及と技術者の育成



原木輸出の高付加価値化



⑨ スポーツ・ヘルスケア産業モデルビジネス支援事業

(企業振興課 食品・メディカル産業推進室) 10百万円

本県の強みである食分野を中心に、スポーツチームが求める商品づくりのための様々な「場」を県内事業者へ提供すること等により、「スポーツランドみやぎ」の取組を生かした本県ならではのスポーツ・ヘルスケア産業の構築を目指す。

(1) セミナー開催事業

スポーツ・ヘルスケア産業に対する認知度向上や参入機運の醸成を図るため、県内事業者向けのセミナーを開催

(2) 商品開発等支援事業

商品のニーズ発掘やアイデア創出等の場として、県内外のスポーツチームと連携を図りながら、ワークショップや勉強会、マッチング会を開催するとともに、既存商品等の成分・おいしさ分析によるデータ蓄積や活用を図ることにより商品開発・改良や販路開拓を支援

○ 「宮崎版DMO」確立事業（観光推進課）〈再掲〉

87百万円

持続可能な観光地域づくりの実現を目指し、日本版DMOの候補法人である「みやぎ観光コンベンション協会」を中心に、その基盤となる人材育成、マーケティング機能、着地型商品企画機能の強化等に取り組む。

(1) 明日の宮崎観光を支える人財づくり事業

地域の観光振興をリードする人材を育成するため、「観光みやぎ創生塾」を運営するとともに、マーケティング機能の強化を図るための専門人材を配置

(2) 観光地域づくり推進事業

専門人材を中心に、多様な関係者を巻き込みながら、各地にある着地型観光素材を地域毎に結びつけ、新たな着地型観光商品を造成

(3) 稼ぐみやぎ観光推進事業

- ① マーケティング分析に必要なデータ収集のための環境整備
- ② 大都市圏における民間事業者等と連携したPR

⑩ 海外市場誘客促進PR事業（観光推進課）〈再掲〉

8百万円

ラグビーワールドカップ2019や2020東京オリンピック・パラリンピック等、各種国際大会の開催を機に増加が予想される訪日外国人を本県に誘客するため、これまで誘客対策を行ってきた国や地域に加え、欧米豪をはじめとする国等に対し、各国のメディア等を活用したPR等を実施し、本県の認知度向上を図る。

(1) インバウンド重点市場のPR強化

LCCが新規就航した韓国及び増便される台湾におけるPR強化

(2) 東京オリパラ等FIT（外国人個人旅行者）の誘客加速化

欧米豪をはじめとする国等における著名旅行ガイドブック等を活用したPR実施

○「みやざきMICE」推進強化事業（観光推進課）

45百万円

MICEの誘致競争を勝ち抜くため、関西地区でのセールスの強化や、県内全域でのMICEの開催促進等に取り組むとともに、宮崎ならではのMICEの誘致・受入れの仕組み「みやざきMICE」の確立に向けた取組の強化を図る。

- (1) MICE推進体制強化事業
研修会の開催等を通じた、関係者の意識向上
- (2) MICE受入体制充実・強化事業
宮崎ならではのおもてなし向上等を通じた、受入体制の強化
- (3) MICE誘致促進強化事業
MICE主催者やキーパーソン等の招へい、関西地区での誘致懇談会の実施等を通じた、本県でのMICE開催の促進
- (4) MICE開催支援事業
本県で開催されるMICEの主催者等に対する、開催経費の一部助成
- (5) みやざきの強みを生かしたMICE開催支援事業
本県で開催される環境・農業分野のMICE等の主催者等に対する、開催経費の一部助成
・実施主体 （公財）みやざき観光コンベンション協会（補助率 定額）



みやざきMICE推進協議会



誘致懇談会

㊦ 2018 桃園農業博覧会出展事業（オールみやざき営業課）

6百万円

平成29年10月に本県と友好交流協定を締結した台湾桃園市において開催される「2018 桃園農業博覧会」に本県ブースを出展し、牛肉をはじめとする農畜産物や焼酎などの加工品、観光などのPRを行うことで、本県の認知度向上や商取引の拡大を図る。

- 2018 桃園農業博覧会
開催期間 平成30年4月4日～5月13日（40日間）
開催場所 台湾桃園市
出展期間 約10日間
出展内容 県産牛肉・日向夏・かんしょ・茶・焼酎等の県産品PR、観光PRほか



2017 桃園農業博覧会



2017 桃園農業博覧会

㊦地域輸出グループ海外展開支援事業（オールみやざき営業課）

3百万円

輸出事業をけん引する県内企業（リーディング企業）と新たに輸出に取り組む県内企業が一体となった地域輸出グループの形成を促し、関係機関等と連携してグループでの海外展開を支援することにより、輸出に取り組む県内企業の裾野を広げるとともに、県産品の更なる輸出拡大を図る。

(1) グループで取り組む販路拡大の取組支援

海外での見本市出展やプロモーション活動など販路拡大に向けたグループでの取組を支援
 ・実施主体 地域輸出グループ（補助率 1/2以内）

(2) グループの取引機会の拡大支援

グループ企業の商品開発への助言や地域別商談会の開催などグループの取引機会の拡大につながる取組を関係機関等が連携して支援



海外食品見本市への出展



海外バイヤー招へい商談会

㊧みやざき輸出対応力強化推進事業（農業連携推進課）

42百万円

香港をはじめとした主要輸出先国・地域への本県農水産物の更なる輸出拡大を図るため、多品目混載による航空輸送の実証を行うとともに、輸出産地づくりの支援や香港事務所を核としたプロモーション活動等の展開により輸出対応力を強化する。

(1) みやざき発あいのり航空物流構築実証事業

直行便活用や沖縄国際物流ハブ接続による、多品目混載の航空輸送の実証に対する支援
 ・実施主体 民間事業者（補助率 定額）

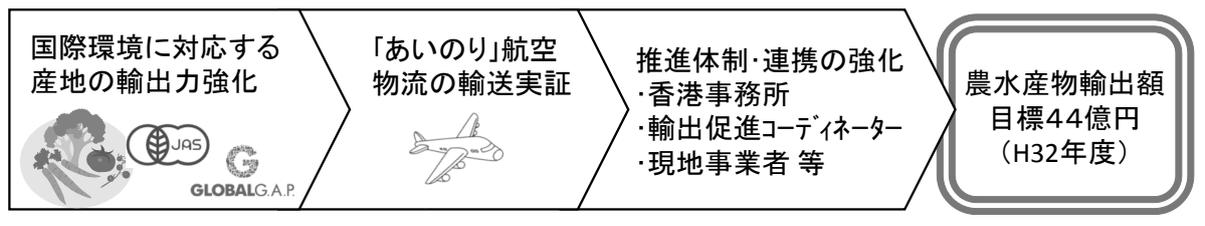
(2) E P A等国際経済環境に対応する輸出力強化事業

海外ニーズや規制への対応、海外プロモーションの実施、有機JAS等国際認証取得などの輸出産地づくりの支援

・実施主体 みやざき「食と農」海外輸出促進協議会、民間事業者
 （補助率 定額、1/2以内）

(3) 輸出拡大推進体制強化事業

台湾輸出促進コーディネーター新設による体制強化、香港事務所の運営、国内外の商社等と連携した取引拡大プロモーション等の実施



○食の機能性研究基盤構築事業（農業連携推進課）

29百万円

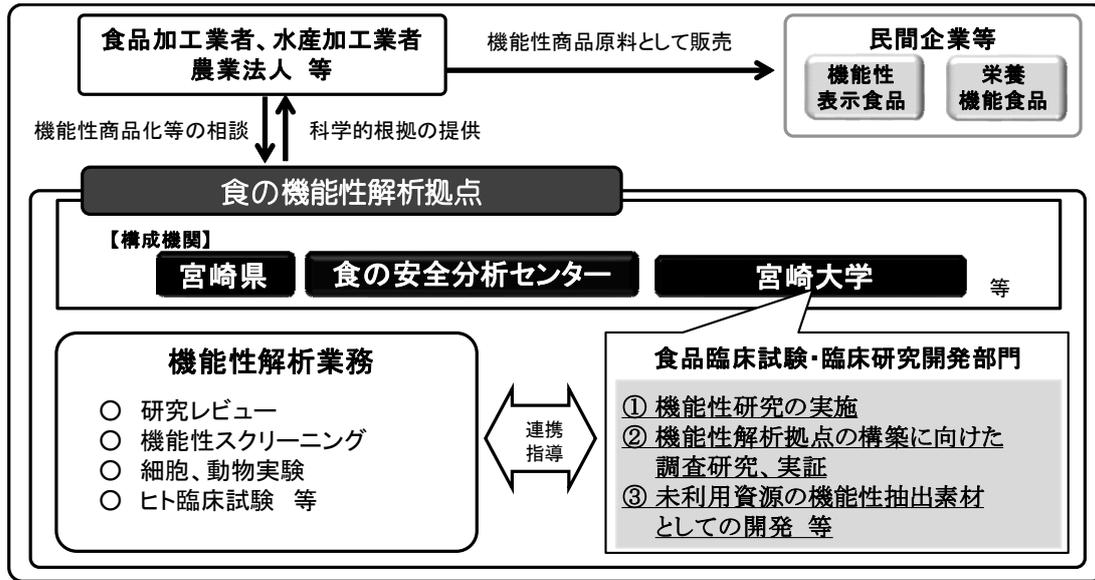
本県が蓄積している農水産物等の機能性に関する研究成果や人材等を活用し、宮崎大学等と連携して構築した「食の機能性解析拠点」において、農水産物の未利用部分等の利活用研究の加速化や機能性表示食品の開発を促進する。

(1) 食の機能性解析拠点構築事業

加工場で廃棄される農水産物の未利用部分の機能性研究や宮崎大学に設置した食品臨床試験・臨床研究開発部門におけるヒト臨床試験・研究を実施

(2) 農水産物の食品系産業廃棄物利活用研究加速化事業

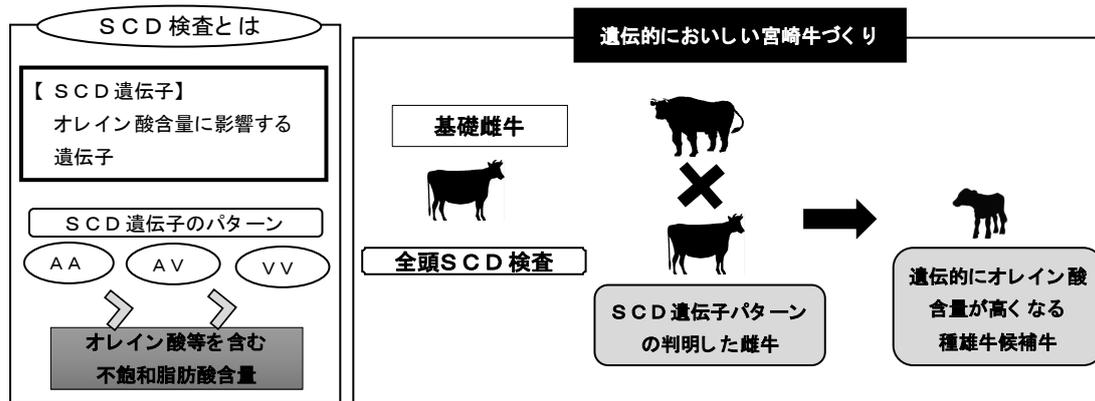
県内で排出される農水産物の未利用部分等について、機能性商品原料としての活用技術の開発等を実施



㊦オレイン酸に着目した「おいしさ」追求事業（畜産振興課）

3百万円

種雄牛造成につながる高能力基礎雌牛群の「おいしさ」に関連する遺伝的能力を高めることで、宮崎牛の高品質安定生産によるブランド力の強化を図る。



⑨ 県産牛肉海外輸出拡大事業（畜産振興課）〈再掲〉

8百万円

既に輸出を行っている国において販路拡大の取組を支援するとともに、これまで輸出が行われていない国等においても新たな販路開拓を行うことにより、県産牛肉の更なる輸出拡大を図る。

(1) 既存市場を中心とした販路拡大支援事業

商談会や営業等による売り込み、イベント・フェア等開催等の支援

- ・実施主体 より良き宮崎牛づくり対策協議会等（補助率 1/3以内）

(2) 新規市場における販路開拓事業

台湾、EU等新規開拓国を含む輸出国でのトップセールス、G I（地理的表示）取得記念イベント等PR活動の実施

⑩ 鳥インフルエンザ対策の効果「見える化」事業（家畜防疫対策課）

5百万円

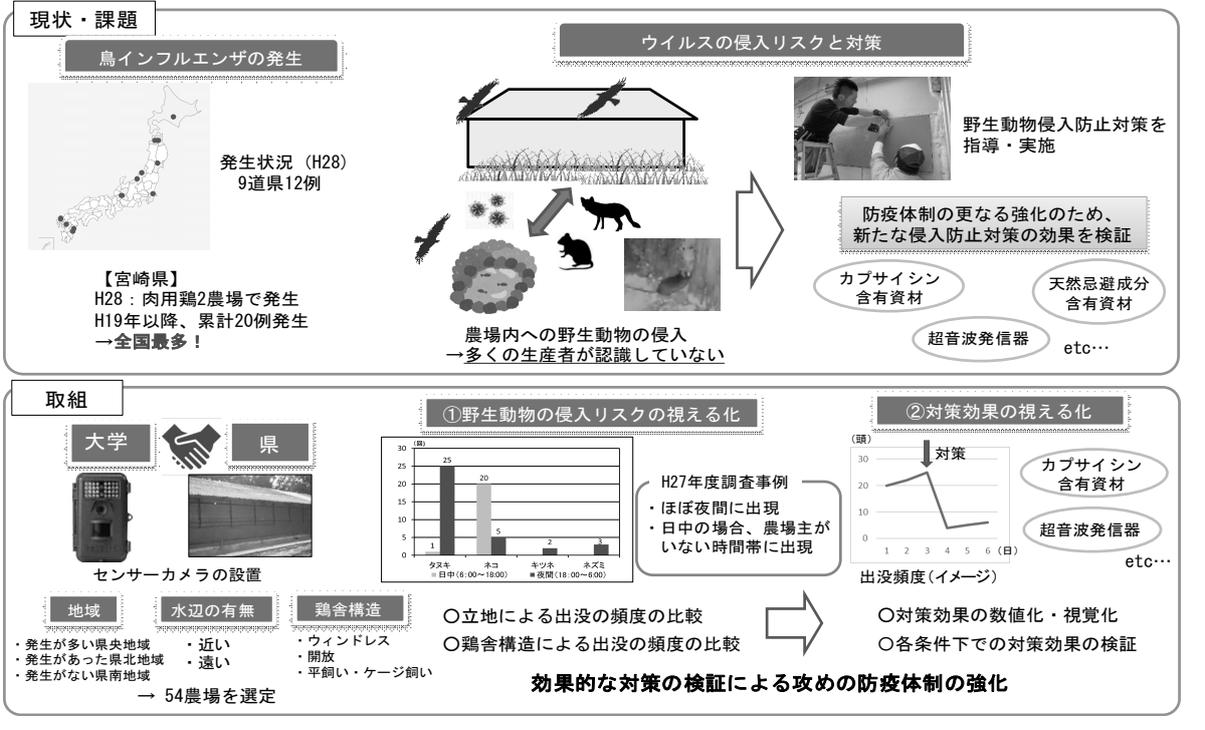
鳥インフルエンザに対する高い農場防疫体制を維持するため、宮崎大学と連携し、立地条件等の異なる鶏舎周囲の小型野生動物の侵入実態把握や、カプサイシン含有資材等を用いた新たな侵入防止対策の効果検証を行い、立地条件等に対応した効果的・効率的な防疫対策を検証する。

(1) 野生動物侵入リスクの「見える化」

各条件下での野生動物出現状況の頻度をセンサーカメラを用いて比較し、どのような条件が野生動物の侵入リスクを高めているか調査を実施

(2) 対策効果の「見える化」

野生動物に対して忌避効果があるといわれているが、現場での効果検証が行われていないカプサイシン含有資材や超音波発信器等を用いた対策を各条件下で実施し、対策前後での野生動物の出現状況の変化をセンサーカメラを用いて比較



㊦油津港利用環境支援事業（港湾課）

10百万円

地元発生貨物の油津港利用や大型客船の誘致活動等を促進するため、タグボート回航経費の1/2を日南市とともに補助する。

- ・実施主体 宮崎県・日南市（補助率 県1/4、市1/4）



客船の接岸を補助するタグボート



貨物船の接岸を補助するタグボート

○年齢及び出身地推定法確立のためのDNA研究事業（科学捜査研究所）6百万円

DNA鑑定は、犯罪捜査の最重要ツールとして大きく貢献していることから、鑑定手法の更なる高度化を目指して、DNAから年齢及び出身地を推定する手法の確立に向けた研究を行う。

年齢推定法

sjTREC値から年齢を推定

現場に残された犯人の血痕

推定30才

リアルタイムPCR7500

事業効果

犯人の早期検挙による治安維持

身元不明死体の迅速な身元確認

出身地推定法

A~Gタイプ 宮崎県内におけるY染色体のタイプ

Y-STR型から出身地を推定

東北Aタイプ 出身と推定

現場に残された犯人のDNA

Y-STR試薬

美しい宮崎づくり重点施策関連事業

美しい宮崎づくり推進計画では、先人たちから受け継いだ景観を守るのみならず、より価値の高いものへと磨き上げ、「愛着と誇りを持てる『美しい宮崎』の創造と継承」を目指すこととしている。

その実現に向け、「景観による地域のブランド力向上」、「景観を生かした“おもてなし”」、「宮崎を美しくする人づくり」の3つを重点施策と位置づけ、市町村、県民、事業者が連携し、総合的かつ計画的に美しい宮崎づくりを推進する。

単位：百万円

【重点施策1】景観による地域のブランド力向上

価値の高い景観づくり

- ④ 祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク受入基盤整備支援事業 [中山間・地域政策課] 15
- 「神話の源流～はじまりの物語」ブランド磨き上げ事業 [みやざき文化振興課 記紀編さん記念事業推進室] 12
- 国立公園満喫プロジェクト [自然環境課 自然公園室] 127
- 河川環境整備事業 [河川課] 166
- 住みよいふるさと広告景観づくり事業 [都市計画課] 37

発信力の強化

- ④ 地域資源ブランド強化促進事業 [中山間・地域政策課] 9
- 祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク活用促進事業 [中山間・地域政策課] 8
- 世界農業遺産（G I A H S）地域力育成支援事業 [農政企画課 新農業戦略室] 26
- ④ ひなた文化資源発信事業 [文化財課] 2
- ④ 神楽のユネスコ無形文化遺産！県民応援事業 [文化財課] 10
- ④ 世界遺産を目指して！みやざきの古墳魅力向上事業 [文化財課] 4 など

【重点施策2】景観を生かした“おもてなし”

魅力ある観光地づくり

- ④ 国立公園インバウンド受入対策推進強化事業 [自然環境課 自然公園室] 4
- 「宮崎版DMO」確立事業 [観光推進課] 87
- 魅力ある観光地づくり推進支援事業 [観光推進課] 19
- ④ 「スポーツランドみやざき」を生かしたまちづくり推進事業 [観光推進課] 64
- ④ 地域が潤う農泊クラスター支援事業 [農政企画課 新農業戦略室] 3
- 県単都市公園整備事業費 [都市計画課] 418

快適に観光できる環境づくり

- 外国人にも優しいWi-Fi等環境づくり事業 [観光推進課] 3
- 沿道修景美化推進対策事業 [道路保全課] 886
- 美しい宮崎の港づくり！プレジャーボート適正管理強化事業 [港湾課] 29

ビッグイベントに向けた環境づくり

- 木のあるおもてなし空間整備事業 [山村・木材振興課 みやざきスギ活用推進室] 12
- 空港駐車場植栽管理事業 [港湾課] 17 など

【重点施策3】宮崎を美しくする人づくり

気運の醸成

- 「水と緑の森林づくり」県民総参加推進事業 [環境森林課 みやざきの森林づくり推進室] 48
- ④ 「みやざきの自然公園」愛護活動推進事業 [自然環境課 自然公園室] 2
- ④ 「美しい宮崎の道」愛護活動推進事業 [道路保全課] 9
- 河川パートナーシップ事業 [河川課] 55
- 次代へつなげよう！魅力ある川・海づくり事業 [河川課] 9

未来の景観を担う人づくり

- 地域に貢献できる環境教育推進事業 [学校政策課] 4

連携体制づくり

- ④ 美しい宮崎づくり推進事業 [都市計画課] 20 など